

福井市財政計画（令和6年度） 取組状況一覧表

2つの目標

1) 収支均衡した財政構造の継続

取組内容	達成状況	実施内容
・当初予算に財政調整基金、減債基金を繰り入れない	○達成	<ul style="list-style-type: none"> ・財政調整としての R6 繰入額 0 円 ※減債基金は、R5 に臨時財政対策債償還基金費として普通交付税の前倒し交付があり、積み立てたものを臨時財政対策債の償還に充てるため、繰入あり（繰入額 1.6 億円）。 【R5 末残高見込】 財政調整基金 39.05 億円 減債基金 5.22 億円

iii)繰出金等の見直し

取組内容	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特別会計への繰出金を予算編成の中で精査 ・下水道事業会計への繰出金算定の見直しの継続と繰出金を予算編成の中で精査 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特別会計への累積赤字分の繰出金は無し ⇒前年度比 0.5 億円の減 ・雨水処理施設建設費用分の繰出金を一括から分割にした手法を継続 ・R6 予算額を 31 億円に精査 ⇒前年度と同額

2) 計画最終年度の財政調整基金残高 50 億円以上

取組内容	達成状況	実施内容
・R5 末 財政調整基金残高推計 30 億円	○達成	・R5 末残高見込額 39.05 億円

iv)その他

取組内容	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム関連経費の削減（R5 で取組を終了、R6 以降は見直し後の水準を維持） 	福井市総合行政システム(本体契約金額) 第1～2期(H22～31) 運用平均額 8.00 億円 第3期(R2～6) 運用平均額 7.11 億円 ⇒前年度と同額
<ul style="list-style-type: none"> ・借地料の見直しの検討 	R6 借地料 6.11 億円 ⇒前年度比 0.15 億円の減

6つの取組

①事業費の縮減

i)事務事業の見直し

取組内容	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・R6 当初予算 物件費・補助費一般財源額 134.95 億円 以下 (財政再建計画の取組を R6 以降も継続) 	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 予算額 154.03 億円 ⇒前年度比 8.94 億円の増 [主な増加理由] ・総合行政システム第4期の構築 ⇒物件費 4.5 億円の増 ・新学校給食センターの整備に伴い、運営を直営から民間委託に変更。また、PFI により建設費を割賦払 ⇒物件費 2.7 億円の増 ・企業立地助成金の増 ⇒補助費 1.3 億円の増

②総人件費の削減

i)職員体制の見直し

ii)補助金の見直し

取組内容	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・団体への補助金 10%削減 (R5 で補助金の一律削減は終了 団体の状況把握を行い、活動に支障が生じている場合には、R6 当初予算編成の中で財政状況を見極めたうえで判断) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各所属を通じて対象団体に聴き取りを行うなど、丁寧に状況把握を行った結果、全 108 件のうち、6 件は、会費の値上げや団体等からの持ち出しがあったため補助金を増額し、1 件はコロナ感染対策で臨時的に増額していた分を減額した。 その他の 101 件については、活動に支障がなかったことから補助金の額を現状維持とした。

取組内容	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・職員数の適正化 (R5 で取組を終了、R6 以降は見直し後の水準を維持) 	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 職員見込数 2,268 人 ⇒前年度比 2 名の増 《参考》会計年度任用職員数（一般会計） R5 2,420 人 ⇒ R6 1,518 人（902 人の減） ※R6 は選挙の実施見込がないことによる減 (R5 は選挙 3 回。R4 は選挙 1 回の見込みで 1,780 人)
<ul style="list-style-type: none"> ・級別職員数の適正化 ・等級別基準職務表の適正化 ・働き方改革の取組推進 (既に実施済。R6 以降も継続) 	<ul style="list-style-type: none"> ・級別職員数の適正化 ・等級別基準職務表の見直し ・等級別職員数の適正化 全て実施済

ii) 給与体制の見直し

取組内容	実施内容
・ 給料表の運用の見直し (既に実施済。R6以降も継続)	・ 給料表の継ぎ足し 廃止済 ・ 現給保障 廃止済
・ 各種手当の水準の維持 (既に実施済。R6以降も継続)	・ 汚染作業手当 廃止済 ・ 保育業務手当 改正済

③ 施設管理経費の縮減

取組内容	実施内容
・ 公共施設等総合管理計画に基づき 施設管理経費の縮減	・ 施設再編を進めるための予算を計上 《主な事業》 旧福井市文化会館解体事業 2.94 億円 川西テニスコート解体事業 0.76 億円 リズムの森廃止事業 0.12 億円 ※施設マネジメントアクションプランの進捗状況は資料4-1で説明

④ 投資的経費の抑制

取組内容	実施内容
・ 実施計画以外の事業費の抑制	・ 普通建設事業費等のゼロシーリングの実施 (R5 予算比で一般財源の増加額ゼロ) ・ 予算要求額に対し 16.8 億円の査定減を実施 (一般財源で約 18.4 億円の査定減)

⑤ 公債費の縮減

取組内容	実施内容
・ 交付税措置のない市債の 新規借入額の抑制	・ 交付税措置のない市債の新規借入額 R6 予算額 38.3 億円 ⇒前年度比 27.9 億円の減 《参考》交付税措置のある市債の新規借入額 R6 予算額 103.8 億円 ⇒前年度比 21.7 億円の増 市債全体の予算額(臨財債、借換債を含む) R6 予算額 187.6 億円 ⇒前年度比 15.4 億円の減

⑥ 歳入の確保

取組内容	実施内容
・ 市税収入の確保 (R5 で取組を終了、 R6 以降は見直し後の水準を維持)	・ 収納率の向上 市税収納率見込 (R6 予算現年度課税分) 99.5% ⇒前年度比 0.1%増 ・ 入湯税の見直し 実施済
・ 使用料の見直し (R6 以降も取組を継続)	・ クリーンセンター 許可事業者等の処理手数料減免措置 廃止済 ・ 物価高騰による市民生活への影響を鑑み 施設使用料高齢者減免の見直しは保留
・ 財産収入の確保 (民間提案制度等の活用など) (R6 以降も取組を継続)	・ 貸付料収入 地下食堂、企業局庁舎旧ガスショールームなど ・ 土地の売却収入 法定外公共物 ・ 車両・備品の不用品売却収入 車両 21 台 R6 収入見込額計 0.46 億円 ⇒前年度比 0.54 億円の減 ※前年度は、旧研修センター跡地の売却案件あり (0.49 億円)
・ その他の収入の確保 (ふるさと納税、クラウド ファンディングの推進など) (R6 以降も取組を継続)	・ ふるさと納税の寄附見込額について、9 億円を計上 ⇒前年度比 1.5 億円の増 ・ 企業版ふるさと納税についても 0.53 億円を計上 ⇒前年度比 0.01 億円の増 ・ 地域の夢を叶える未来づくり創造ファンドや、足羽川桜並木長 寿命化など、事業の財源としてクラウドファンディングを活用 R6 収入見込額計 0.21 億円 ⇒前年度比 0.48 億円の減 ・ 【新規】フェニックスプラザ 大ホール ネーミングライツ命名権料 収入見込額 101 万 2 千円 ・ 【新規】もったいないを、ほっとけない。 粗大ごみリユースプロジェクト 収集資源センターに持ち込まれた粗大ごみのうち、使えるものを リユース(販売)し、売却収入をリサイクル促進事業に活用 R6 収入見込額 25 万円
・ 収益事業収入の増額 (競輪特別会計からの 繰入金増額) (R6 以降も取組を継続)	・ 競輪特別会計からの繰入金 1 億円を計上 ⇒前年度比 1 億円の減 ※来場者の安全のため、老朽化した競輪施設の大規模改修を R6~R8 に実施する計画であることから、繰入金が減少